

Q 2 1 浸水想定区域図や洪水ハザードマップの公表状況は？

A21 水害に対する減災対策として、住民が避難行動を迅速かつ円滑に行えるよう、県・市で浸水想定区域図や洪水ハザードマップを作成し、周知を図っています。

浸水想定区域図

- ・流域に大雨が降って河川が増水し、その河川から水が溢れたり、堤防が決壊した時に起こり得る危険な浸水状況（最大の浸水エリアと最大の浸水深）を表示した図
- ・県が作成する浸水想定区域図は“県民だより ひょうご”でも平成 18 年 9 月 5 日に公表しており、流域関係県土木事務所で図面を、また、県のホームページにおいても CG ハザードマップとして閲覧することができます。

CG ハザードマップ

- ・浸水想定区域図に避難所などの避難に必要な情報を記載したもの（<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/hazmap/top.htm>）



図 1 インターネットによる CG ハザードマップの公表

洪水ハザードマップ

- ・浸水想定区域図に避難所や避難経路等、避難行動をとる際に必要な情報を図示したもの
- ・流域関係市の洪水ハザードマップの公表状況は以下のとおりです。

表 1 洪水ハザードマップ公表状況等

市	公表状況	配布状況
神戸市	平成 18 年 9 月公表	市民を対象に全戸配布
尼崎市	未作成（平成 20 年度作成予定）	-
西宮市	平成 18 年 12 月公表	市民を対象に全戸配布
伊丹市	平成 19 年 2 月公表	市民を対象に全戸配布
宝塚市	平成 19 年 6 月公表	市民を対象に全戸配布
三田市	平成 19 年 6 月公表	市民を対象に全戸配布
篠山市	平成 19 年 5 月公表	市民を対象に全戸配布

浸水範囲及び浸水深を示した図面は平成 18 年 6 月に公表し、市民を対象に全戸配布済み